

今号では、義務教育指導班から「夏季休業に向けての児童生徒への指導の充実」、高等学校教育指導班から「授業研究セミナー・授業改善セミナー」、社会教育指導班から「学校図書館の機能充実に向けた整備のポイント」について紹介します。

義務教育指導班

児童生徒の命と心を守るため、各学校において、家庭や地域の関係機関・団体等との緊密な連携の下、夏季休業に向けての児童生徒への指導の充実を図りましょう。

夏季休業に向けての児童生徒への指導の充実

1 自殺予防の取組

- ・「SOSの出し方に関する教育」に取り組み、自ら相談し助けを求めることや、ストレス等への対処について児童生徒に指導しましょう。
- ・1人1台端末等を活用するなどして児童生徒の健康観察を実施するほか、児童生徒一人一人に対する面談の実施等を通じて、悩みや不安の早期発見に努めるとともに、保護者、地域住民、関係機関等と連携の上、児童生徒への見守り活動を強化しましょう。



児童生徒の自殺を予防するためのプログラム

2 インターネット上のトラブルの未然防止の取組

- ・児童生徒に対し、SNSなどのインターネットの利用に関する危険性等について指導するとともに、保護者に対しては児童生徒が利用するスマートフォン等へのフィルタリングの設定や利用に関する家庭でのルールづくりを啓発する取組を行いましょ。

ルール作りの流れ

- ① 子どものインターネット利用の実情の把握
- ② 懸念していることを子どもに伝える
- ③ 子ども自身にルールを考えさせる
- ④ 子どもが考えたルールが適切か一緒に確認する
- ⑤ 作りっぱなしではなく、繰り返し確認する

【R6 ネットパトロール講習会資料】

3 交通事故の防止や海水浴、登山、キャンプ等における事故の防止に向けて

- ・「学校安全読本」(平成22年 北海道教育委員会)等を活用し、地域の実情に即した交通法規の遵守や道路の安全な歩行について指導しましょう。
- ・海岸や河川付近等の野外におけるレジャー等については、危険な場所に絶対に立ち入らないことや天候の急変に十分注意することについて指導しましょう。
- ・児童生徒が個人やグループで水泳や水遊びに出かける時は、必ず保護者や水泳の熟練者と同行することや、海水浴場に指定されていない場所や遊泳禁止場所では、絶対に遊泳しないよう指導しましょう。

相談窓口について

長期休業期間においても、いじめや友人関係等、児童生徒の様々な悩みを受け止め、早期に対応できるよう、各種相談窓口の周知を徹底しましょう。

○ 北海道子ども相談支援センター

・電話相談 0120-3882-56

・メール相談 sodan-center@hokkaido-c.ed.jp



令和6年度北海道子ども相談支援センターイメージキャラクター(千歳市立日の出小学校児童の作品)

今月末から夏季休業となります。児童生徒の生活が不規則になり、深夜徘徊等の問題行動や遊泳での不慮の事故等が発生しやすくなることから、夏季休業前に丁寧に説明するなど、児童生徒の命と心を守る取組に万全を期すようお願いいたします。
(義務教育指導班主査 関口 祐太郎)

高等学校教育指導班

高校教育課 S-TEAM 教育推進事業
授業研究セミナー・授業改善セミナー

事業内容

各教科等で身に付けた見方・考え方を活用して、生徒が主体的に探究に取り組むことができるよう、教員対象のセミナーを開催し、授業改善に役立てるためのものです。

共通テーマ

- ◆教科・科目における探究的な学び(主体的・対話的で深い学びの充実)
- ◆ICT(一人一台端末)を活用した効果的な学習指導

管内教育推進の重点1
資質・能力の確実な育成・定着

セミナーの主な内容

- ◆対象教科
 - 授業研究セミナー:国語、数学、地歴・公民、理科、外国語(英語)
 - 授業等改善セミナー:保健体育、情報、芸術、家庭、農業、工業、商業、水産、総合的な探究の時間、特別支援教育
- ◆セミナーの流れ(学習指導案検討型)
 - ①学習指導案検討会
「授業研究チーム」によりオンラインで協議を行い、内容の充実を図ります。
 - ②セミナー当日
研究授業や研究協議等を行います。
 - ③セミナーの振り返り
セミナー実施後に、成果と課題について研究チームや参加者等で協議します。

昨年度の様子
※高校教育課
HP より

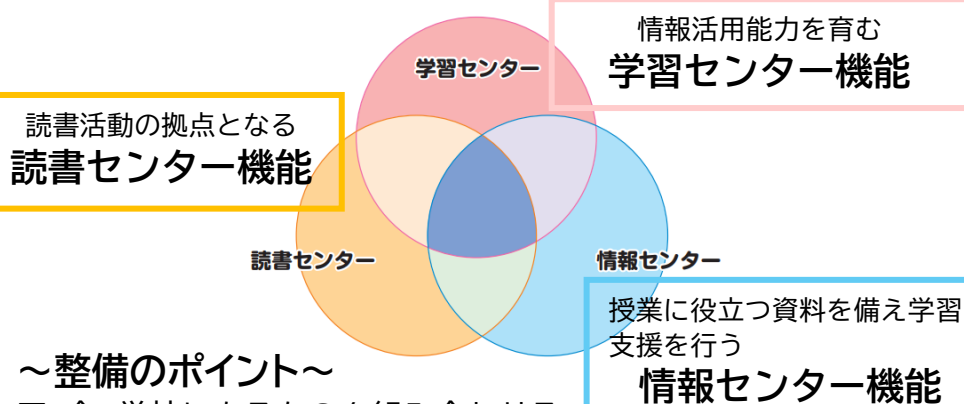


本事業の詳細については、後日、高校教育課のホームページで公開されます。
セミナーでは、授業研究チームによる指導案検討の過程についても紹介されますので、学校全体の授業改善についてのヒントを得ることができます。ぜひ参加してください。(高等学校教育指導班主査 鈴木 肇)

社会教育指導班

情報活用能力の育成に向け、学校図書館の機能充実と ICT の活用とを融合し、学習環境の整備や指導方法の工夫改善を進めることが大切です。今回は学校図書館の機能充実に向けた整備のポイントについて説明します。

学校図書館の充実に向けた3つのセンター機能



～整備のポイント～

- 今、学校にあるものを組み合わせる
- 学校図書館で ICT を活用できるようにする
- 1人1台端末から様々な情報にアクセスできる設定をする

Check!

[【道教委リーフレット】](#)
「主体的・対話的で深い学び」を支える学校図書館



学校図書館の充実に向けて、教育局では、各学校の好事例を紹介します。については、指導3班の学校訪問で、皆様の学校図書館の利活用状況や読書活動の状況などを情報収集し、分かりやすく提供しますので、よろしくお願ひします。
(社会教育指導班 只野 浩太)